

建設のあゆみ

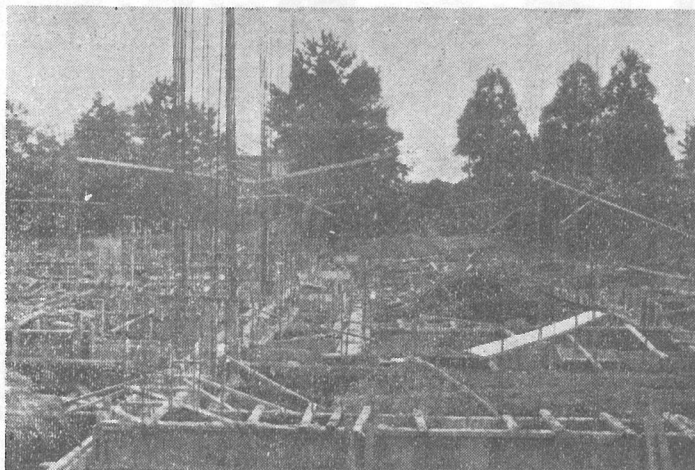
9月～10月

完成した事業

- ①町道鳥喰下線横芝小一鳥喰沼舗装工事 400㎡
- ②町道宮前一屋形荒場線(南地先)舗装工事 180㎡

11月着工予定および工事中の事業

- ①中央公民館建設 1007.6㎡
- ②町道上町一長倉線 1300㎡



順調に進む中央公民館建設 (10月13日写す)

老人ホームのすさび

俳句に託する日頃の生活

老人ホームに俳句や和歌、または生け花をたしなむ方が数人います。ただ漫然と無為な時間を過ごしながら喰べ、そら寝ることを日常生活としてお年寄りが多いようです。これは一般の動物達でさえ本能的に行なっていることで、そこには情操も教養もあらうはずがありません。

極めるにはほど遠いものであろうとも、それはひとまず論外におき、目的はほかにあります。頭は使わなければ老化するであります。いわゆる老人ボケに拍車をかける愚かをおかしてはなりません。花を賞で自然を賛美し、人情とそして身辺の生活環境をうたうなど……

見聞をひろめながら思考することによって頭脳をたん練し、いつまでも皆んなが若々しい明せきな頭脳の持ち主であってほしいものです。小さな社会の老人ホームにはしくも芽ばえたこの風潮か



年寄たちが丹精こめて育てた大糸瓜

秋山 正吉

おはようと頭さげれば糸瓜かな
五尺余も延びし糸瓜の重さかな
遅ましく延び行かんとす長糸瓜
ぐんぐんと延びるだけ延びて大糸瓜

高蝶 幸

院長の丹精こめて居りしよ
訪う人足をとめて居りしよ
見えされどほほ笑みかけて草も木もなぐさめくれるコジユケイの声。
杖もつ手運ぶ足さえままならで一人ゆく身ぞおもいやらるる。

石田 保

咲きほこる花の匂いにおまざる香り床しき青畳かな。
明月に尾花ほほ笑みゆれうこく。

高蝶 幸

私たちがからだから汗として出た水分が夜の間にそれだけふとんの中にしみ込んでいくのです。しめったふとんは気持ちが悪く、寝ている私たちのからだから体温をどんどん奪っていくのです。

伊藤 まさ

かわいたふとんなら、そのふくらんだワタの間の空気が熱の放散をちゃんと防いで、大切な保温の役割を果してくれるのです。

伊藤 多代

秋は一年中でいちばん空気のかわいている季節です。晴れた日の強い紫外線にじゅうぶんふとんをさらしてくださ

健康メモ

ふとんを干そう!

「ふとんを日に干すとワタが早くいたむ」などという人がいます。そんな心配はご無用、ふとんを干すことにはそ

れにかえられない利益があるのです。五キロのふとんを秋の日に四・五時間干すと、約三千ccの水が蒸発するのです。これはコーヒー茶碗にぎっと二杯分の水です。私たちのからだから汗として出た水分が夜の間にそれだけふとんの中にしみ込んでいくのです。しめったふとんは気持ちが悪く、寝ている私たちのからだから体温をどんどん奪っていくのです。かわいたふとんなら、そのふくらんだワタの間の空気が熱の放散をちゃんと防いで、大切な保温の役割を果してくれるのです。秋は一年中でいちばん空気のかわいている季節です。晴れた日の強い紫外線にじゅうぶんふとんをさらしてくださ

横芝俳壇

於幾老人クラブ

実川 つね

実川 ます

実川 ツ子

子安 たつ

伊藤 まさ

吉田 徳司

実川 喜昌

子安 はつ

伊藤 多代

桜井 千代

伊藤 文雄

もう秋としみじみ思う虫の音

